

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和3年4月1日改正
(令和3年4月1日適用)

1. 第三者評価機関名

特定非営利活動法人ぎふ福祉サービス利用者センターびーすけっと

2. 施設・事業所情報

名 称：しあわせいっぱい保育園今渡		種 別：小規模保育園	
代表者（園長）：萬谷 里佳		定員（利用人数）：19名（22名）	
所 在 地：〒509-0207 岐阜県可児市今渡 297-2 グラウンドステイ今渡 1階			
T E L : 0574-66-3308		https://shiwase-hoiku.com/introduction/imawatari/	
施設・事業所の概要			
開設年月日 2024年4月1日			
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社ハンドシェイク			
職員数	常勤職員 4名	非常勤職員	8名
専門職員	保育士 11名		
	調理師 1名		
施設・設備 の概要	(居室数)	(設備等)	
	保育フロア	事務室・職員休憩室兼医務室・調理室 トイレ2か所・ベビーベッド	
	0歳児スペース		
1歳児スペース 2歳児スペース			

3. 理念・基本方針

理 念

笑顔 ～元気・愛情～

気づき ～発見・冒険～

心 ～安心・安定～

園児及び保護者に対して愛情を持ち、常に最良の保育を提供することにより、広く社会に貢献する。

基本方針

- ・子どもひとりひとりに寄り添い、個性を受け入れ、個性を大切に、愛情を育む。
- ・保護者との信頼関係を築く。
- ・あるがままを受け入れ、安心して過ごせる環境をつくる。
- ・様々な考え方、様々な環境の家庭に寄り添い、受け止め、保護者にとって温かい場所をつくる。
- ・子どもの気づき、時間の流れにあわせ立ち止まり、こどもの自主性を育む。
- ・子どもひとりひとりの欲求を満たし、褒めることで自己肯定感を育み、健やかな心と体を育てる。

保育目標

- ・穏やかで安定した環境の中で、自分が認められ、受け入れられ皆から愛されていると実感できる子ども。
- ・自分らしく過ごす中で、自分を信じ、失敗を恐れずに何事にも意欲的に取り組み、やり通すことのできる子ども。
- ・自分の命を大切にし、他者を思いやり、周りへの感謝の気持ちを持つことができる子ども。

4. 施設・事業所の特徴的な取組

1. 近隣の豊富な社会資源を活用した散歩や外遊びなど活発な園外保育と、園外保育活動を通じた地域との連携強化。
2. 一人ひとりの子供に複数の保育者の目と愛情が行き渡る安全で家庭的な保育の実践。
3. 余裕のある人員確保によりワークライフバランスを尊重したシフトやノンコンタクトタイム及び「残業ゼロ、持ち帰り業務ゼロ」を実現。

5. 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和7年1月8日（契約日）～ 令和7年3月28日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回受審

6. 総評

◇特に評価の高い点

1. 【地域密着型の保育園】

園を中心とした半径1km圏内に複数の児童公園や神社など自然豊かな地域資源に恵まれており、園庭のない環境にありながら数多くの散歩ルートの確保や外遊び場所としてそれらを活用することにより園外保育活動を充実させている。また、園児の様々な体験の機会を通じて近隣住民や教育機関、神社、公共施設、商業施設、鉄道など地域のあらゆる社会資源と積極的に関わって開園間もない園の周知を図ると共に、日常的な挨拶などの交流により信頼関係を深め、地域との深い繋がりを目標とした連携体制の強化に努めている。

2. 【働きやすい職場環境】

保育ICTの導入及び配置基準を上回る人員確保により、保育士の業務改善、職員個々のワークライフバランスを尊重したシフト作成、ノンコンタクトタイムの確保及び残業と持ち帰り業務の削減を実現し、保育士が働きやすい職場環境の確保に繋がっている。

3. 【保育士同士の円滑な協働】

保育士の職員全員が保育園勤務経験者であり、職員間のコミュニケーションを適切に行うことによって相互に保育技術力を発揮し円滑な協働を実践している。互いの意見や要望を言い易い環境づくりへの日常的配慮が、保育の質の向上や有益な事業実践に向けた建設的な意見交換や信頼関係構築に繋がっており、園児の安全確保と穏やかな保育活動の維持を実現している。

◇改善を求められる点

1. 【社内研修の充実】

完成度の高い各種マニュアルを利用した職員間の認識の統一及び各種チェックリスト等の活用に向けた研修計画を策定しており、次年度以降の実現が望まれる。

2. 【記録の習慣づけとPDCAサイクルの定着】

試験的な保育実践や職員全体の人材育成管理、ヒヤリ・ハットなど、さまざまな場面での事実や考察を事象の大小に関わらず記録として残すことが望まれる。また、それらの記録から改善の検討や再度計画を立案する過程も記録化し、職員全員の参画と共有を伴いながら運営を継続させ事業の定着と経営の安定を図ることを期待したい。

7. 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の評価を受けるにあたり、私もその他の職員が受けたことがなかったが、アドバイスや助言をいただけて、とても為になりました。今後、更に良い園にしていく為、改善していく点を職員に周知していきたいと思えます。お忙しい中、1日で聞き取り等していただき、ありがとうございました。

8. 第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。